

## 7-5. 分解

### 分解手順

分解は6ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。

- ① グリッパに供給している空圧力を停止し、空圧用配管を取外します。
- ② ロボットもしくは、ローダからグリッパを取外します。
- ③ リアカバー固定ボルト(No.208)とリアカバー(No.2)を取外します。
- ④ ピストン(No.6)とプランジャ(No.3)を同時に取外します。
- ⑤ マスタジョー(No.5)を取外します。
- ⑥ カバー固定ボルト(No.201)を緩め、カバー(No.4)を取外します。

### 組立手順

組立は6ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。

- ① マスタジョー(No.5)をボデー(No.1)に挿入する。
- ② ピストン(No.6)とプランジャ(No.3)をボデー(No.1)に挿入する。  
(ピストン(No.6)についている磁石位置をセンサ溝と合わせる)  
マスタジョー(No.5)とプランジャ(No.3)のかみ合いは、マスタジョー(No.5)の位置を変えながら調整ください。
- ③ リアカバー固定ボルト(No.208)で、ボデー(No.1)にリアカバー(No.2)を取付けます。
- ④ カバー(No.4)はカバー固定ボルト(No.201)を使用して固定します。
- ⑤ ロボットもしくは、ローダにグリッパを取付けます。
- ⑥ 空圧用配管を取付けます。

再組立は摺動部には指定のグリースを塗布、シール摺動部にはオイルトリートメントを塗布して、シールのはみ出しや脱落しないよう確認しながら、分解と逆の手順で行ってください。

### 使用オイルトリートメント

オイルトリートメントは必ず以下に示す指定オイルトリートメントを使用してください。

銘 柄	メ ー カ
S-10 オイルトリートメント	ナポレックス:日本



- ボルトは必ず規定トルクで締付けてください。締付トルクが不足したり、または過大だとボルトが破損し、搬送物が飛散する可能性があります。危険です。

# 1. 構造図および部品表

## 1-1. 型式表示

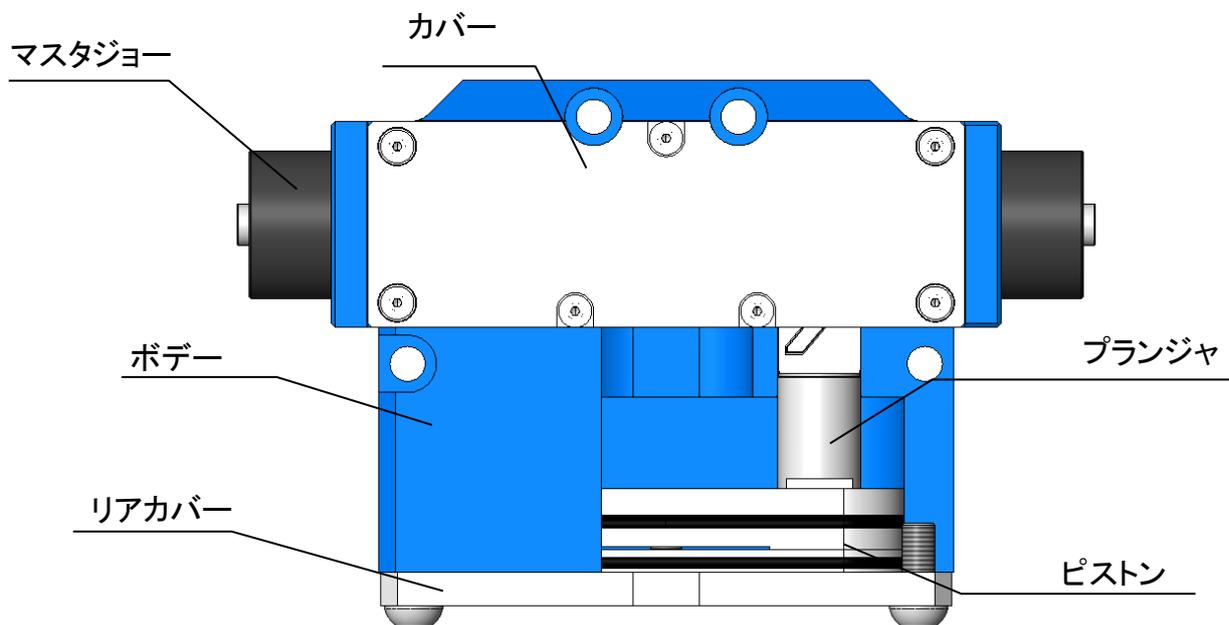
型式表示は次のようになっています。

# NPL2 16 S

シリーズ		サイズ			測長センサ	
NPL2	NBR シール	16			無	測長センサ無
					S	測長センサ付

※測長センサ付グリッパには別途取扱説明書がありますので、そちらもご覧下さい。

## 1-2. 構造図

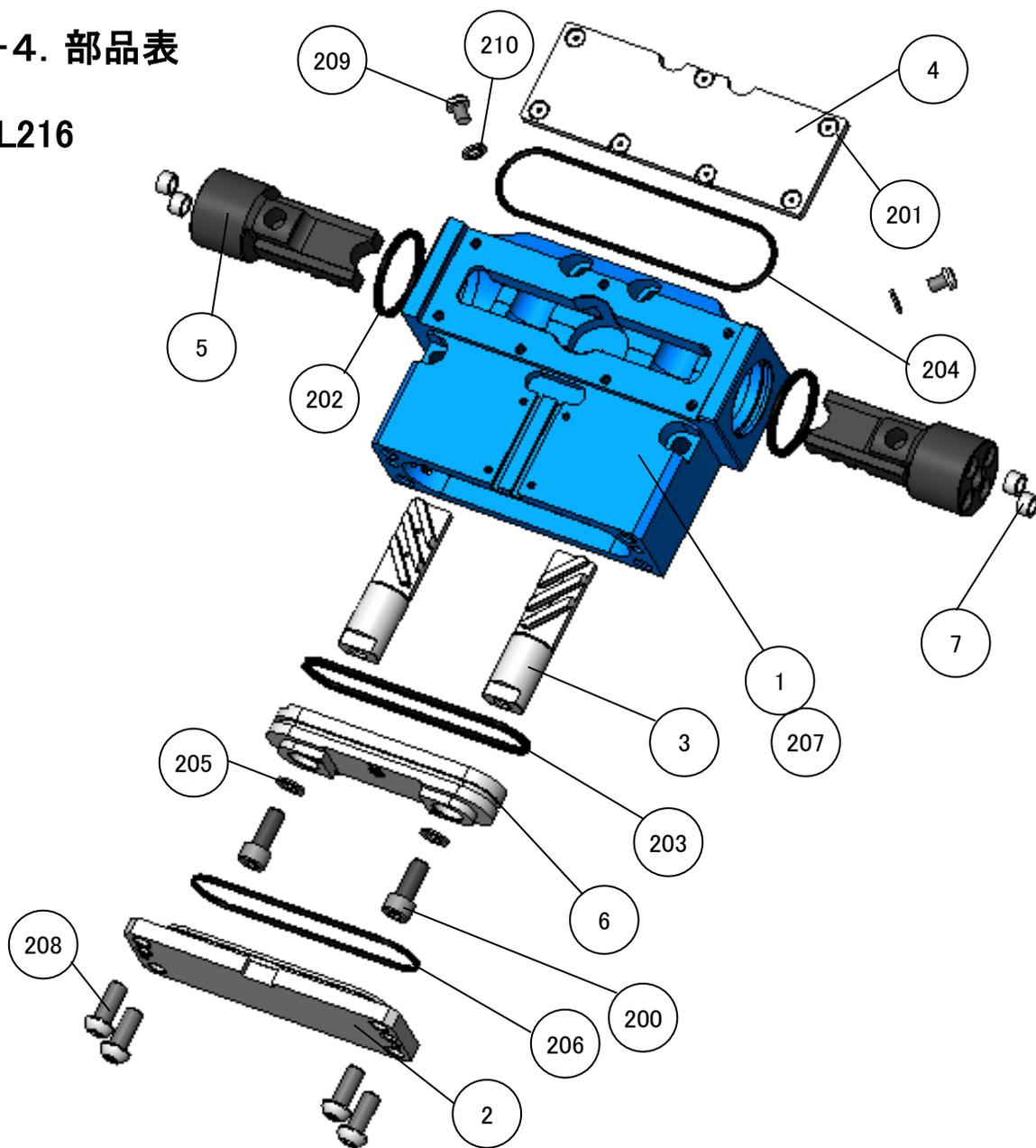


## 1-3. シール一覧表

型式	No.					
	202	203	204	205	206	210
NPL216	Xリング X127	Xリング X151	Oリング S95	シールワッシャ 8S1	Oリング S80	シールワッシャ SUS 6S1

# 1-4. 部品表

NPL216



No.	部品名称	個数	No.	部品名称	個数
1	ボデー	1	202	ジョーパッキン	2
2	リアカバー	1	203	ピストンパッキン	1
3	プランジャ L(R)	1(1)	204	Oリング S95	1
4	カバー	1	205	シールワッシャ 8S1	2
5	マスタジョー L(R)	1(1)	206	Oリング S80	1
6	ピストン	1	207	止めねじ	4
7	位置決めブッシュ	4	208	リアカバー固定ボルト	4
200	プランジャ固定ボルト	2	209	六角穴付きボルト 細目	2
201	カバー固定ボルト	7	210	シールワッシャ SUS 6S1	2